

江別市出身
陸上十種競技

右代啓祐選手後援会会報

平成27年9月 4日発行

第5号

右代啓祐選手後援会 〒069-0813 江別市野幌町9番地 江別市民体育館内
TEL 011-384-5001 FAX 011-385-7192

応援ありがとうございます

2015北京世界陸上が閉幕

右代啓祐選手 満身創痍で健闘！！



8月22日に開幕した2015北京世界陸上は8月30日の男女リレー競技を最終に9日間の大会を閉幕しました。入賞、メダルが期待された右代啓祐選手は競技中に負傷するというアクシデントにあい、7532点 20位の成績で競技を終了しました。



しかしながら両足をいためながらも最終種目1500mに果敢に挑んだ全力での前向きな姿勢は、大きな感動を与え、大いに称えられます。

この種目の金メダルはアメリカのイートン選手で、10種目全てにバランスのとれた成績で4種目の競技で1000点台をたたき出し、驚異的な9045点が世界新記録となりました。

2015北京世界選手権の記録

種目	右代啓祐		イートン(金)		ワーナー(銀)		
	単位	記録	ポイント	記録	ポイント	記録	ポイント
100m	秒	11.51	750	10.23	1040	10.31	1020
走り幅跳	cm	673.00	750	788.00	1030	765.00	972
砲丸投げ	m	14.93	785	14.52	760	14.44	755
走り高跳び	cm	189.00	705	201.00	813	204.00	840
400m	秒	50.85	776	45.00	1060	47.30	943
110mh	秒	15.43	798	13.69	1015	13.63	1023
円盤投げ	m	46.85	805	43.34	733	44.99	767
棒高跳び	cm	470.00	819	520.00	972	480.00	849
やり投げ	m	56.52	686	63.63	793	63.50	791
1500m	秒	283.51	658	257.52	829	271.51	735
		合計	7532	合計	9045	合計	8695

■10種競技がメジャーに！？

10種競技は陸上競技の中で最も過酷な種目といわれ、勝者は「キング・オブ・アスリート」として称賛されますが、これまであまりメディアで報道されることがありませんでした。しかしながら、右代選手が昨年韓国で行われたアジア大会で金メダルを獲得したことから、一躍脚光を浴びテレビ、新聞等で報道されるようになりました。今回のTV放映でも、10種競技の競技状態が詳細に紹介されています。

右代啓祐選手が10種競技をメジャーなスポーツにした功績は、大きなものがあります。



■苦手を克服して新たなスタートを(嶋倉会長 談)

今回の世界陸上の戦績は来年のリオ五輪のステップとしていただけに、大変不本意な結果でした。しかし、新たに色々な課題や世界の状況がわかったこと、戦績以外のものでも得るものも沢山あったこと等、右代選手にとっての収穫は大きいものと思っております。是非自身の持つ明るく前向きな姿勢で苦境を乗り越え、リオ五輪に挑戦してほしいものです。

この後、機会を見て右代選手に来ていただき、報告と激励交流会を開催する予定です。次なるジャンプ（リオ五輪）に向けて、一致結束して激励応援しましょう。



■子どもたちからの応援の声を届けました =右代啓祐選手へ激励作文とぬり絵=

後援会では、子どもたちからの応援の声を届けようと、江別市内の小学校5年生・6年生と中学校1年生・2年生に激励作文を募集したところ、322名の皆さんから応募がありました。また、大麻東中学校からは、167名の皆さんから応援の寄せ書きをいただきました。あけぼの幼稚園からは、年長みどり組の53名の子どもたちから応援のぬり絵をいただきました。

後援会では、世界陸上選手権大会出場を前にして、製本した激励作文等を8月4日に右代啓祐選手へお渡しし、多くの子どもたちからの熱い応援の声を届けました。

たくさんの激励作文等の応募、誠にありがとうございました。



☆お知らせ

8月31日現在会員数

法人団体 88

個人 196

